

## 厚生労働省「がん対策推進基本計画」(平成25年度策定)より

---

### 8. がんの教育・普及啓発 「取り組むべき施策」

地域性を踏まえて、がん患者とその家族、がんの経験者、がん医療の専門家、教育委員会をはじめとする教育関係者、国、地方公共団体等が協力して、対象者ごとに指導内容・方法を工夫した「がん」教育の試行的取組や副読本の作成を進めていくとともに、国は民間団体等によって実施されている教育活動を支援する。

国民への普及啓発について、国や地方公共団体は引き続き、検診や緩和ケアなどの普及啓発活動を進めるとともに、民間団体によって実施されている普及啓発活動を支援する。

患者とその家族に対しても、国や地方公共団体は引き続き、拠点病院等医療機関の相談支援・情報提供機能を強化するとともに、民間団体によって実施されている相談支援・情報提供活動を支援する。

---

# 文部科学省「がんの教育総合支援事業」(平成26年度概算要求)

## がんの教育総合支援事業

(新規)  
26年度概算要求額：25,001千円

### 背景

・昨年、平成24年度から平成28年度までの5年間を対象とした新たな「がん対策推進基本計画」が閣議決定され、「がん患者を含む国民が、がんを知り、がんと向き合い、がんに負けることのない社会」を目指すこととしている。  
・学校における健康教育の中でも、国民の二人に一人がかかる「がん」は重要な課題であり、国民の健康に関する基礎的な教養として必要不可欠。

### 課題

・様々な形で患者を含めた国民に対するがんの普及啓発が行われているが、がんに対する正しい理解が必ずしも進んでいない。(がん検診の受診率は20%~30%で推移)  
・健康については、子供の頃から教育することが重要であり、学校でも健康の保持増進と疾病の予防といった観点から、がんの予防も含めた健康教育に取り組んでいる。しかし、がんそのものやがん患者に対する理解を深める教育は不十分であるとの指摘。

学校での教育のあり方を含め、健康教育全体の中で「がん」教育を推進する必要性

### 課題解決のための事業概要

#### ◆検討会の設置

有識者からなる「がんに関する教育の在り方に関する検討会(仮称)」を設置し、各都道府県で行っている先進事例の分析・調査等を行い、全国に展開させるための検討等を行う。

相互に連携

#### ◆モデル事業の実施

地域の実情を踏まえたモデル事業の実施(22ヶ所程度)

- ・教育委員会等によるがんの教育用教材の作成・配布
- ・民間会社等によるがんの教育用教材の選定・配布
- ・専門医等の講師派遣
- ・研修会 等

### 成果

- 学校教育全体の中で、がんの教育を推進することにより、がんに対する正しい理解とがん患者に対する正しい認識及び命の大切さに対する理解の深化
- 自らの健康を適切に管理するとともに、がん予防や早期発見につながる行動変容を促す。

文部科学省ホームページより

# 都道府県でのがん教育の例①（京都府）



京都府  
Kyoto Prefecture Web Site

このサイトの使い方

音声読み上げ   フリガナをつける   文字サイズ・色合いの変更   携帯サイト

ホーム

府政情報

暮らし・環境

教育・文化

健康・福祉・人権

産業・しごと

地域振興

京都の魅力・観光

ホーム > [健康・福祉・人権](#) > [健康・医療](#) > [京都府のがん対策](#) > [生命\(いのち\)のがん教育推進プロジェクト事業](#)

ツイート 0
いいね! 0

## 生命(いのち)のがん教育推進プロジェクト事業

京都府がん対策推進計画に基づき、がんに関する正しい理解の普及やがん患者に対する偏見をなくすため、がんの病態や予防等に関する教育・普及啓発に取り組むこととし、今年度から学校や企業を対象に「生命のがん教育推進プロジェクト事業」を始めました。

この取組を通じて、次世代を担う子ども達が、健康的な生活習慣を身につけるとともに、命の大切さや生きることの素晴らしさに気づき、他者の命を尊重するところを育むこと、さらに働き盛り世代のがん予防やがんの早期発見、職場におけるがん患者の理解が深まることを目的としています。

### ☆新着情報☆

- [がん予防啓発セミナー「がん社会で元気に働き続ける秘訣」を開催しました！（平成25年10月15日更新）](#)
- [健康啓発セミナー「知っていますか？がんのこと」が開催されます！（平成25年10月11日更新）](#)
- [「生命のがん教育」実施校を募集しています（平成25年9月11日更新）](#)

京都府庁ホームページより

**京都府がん情報ネット**

[トップページ](#)

[がんの病態・治療法等について](#)

[がん検診に関する情報](#)

[がん診療に関する情報\(拠点病院・連携病院・推進病院\)](#)

[療養に関する情報](#)

[治療にかかる費用とその支援](#)

[がん情報入手のコツ](#)

[研修情報](#)

[京都府のがん対策について](#)

[がんの地域連携手帳\(京都府統一版\)について](#)

[関係機関リンク](#)

# 都道府県でのがん教育の例①（京都府）

(いのち)  
**「生命のがん教育」**  
実施校を募集しています。

(いのち)  
なぜ、今、「生命のがん教育」なのでしょう？

**生きる！ の教室**

**A** 今、日本人の2人のうち1人ががんになるといわれており、がんは、日本人の死亡原因の第1位となっているからです。

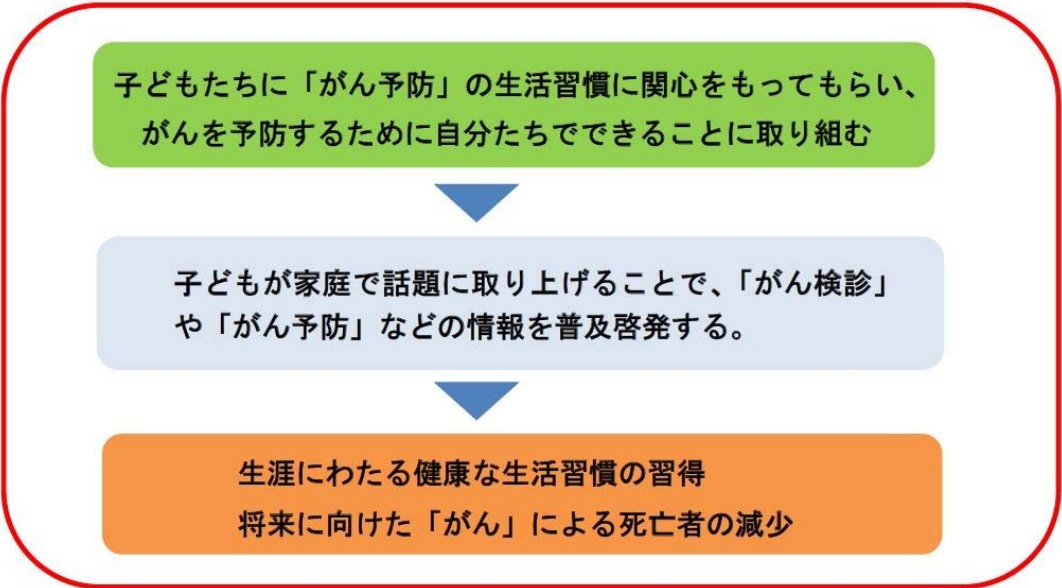
- がんによる死亡を防ぐため、子どもの頃から健康的な生活習慣を学びます。
- がん経験者の話を聞き、命の大切さを学びます。
- 子どもへの教育だけでなく、家族でがんの予防や検診について考え、家族全員が意識を高められるようにします。

京都府健康福祉部健康対策課

生命のがん教育 中学生向けプログラム【例】

- 事前アンケートの記入
- 授業
 

医療従事者	がんとは何か がんの予防 がんになっても	発生・日本人死亡原因1位等 禁煙、正しい生活習慣等 早期発見で生存率高まる・様々な治療
がん経験者	がんになった人の話	がんと向き合い、命の大切さを知る。
- 意見交換・自分の生活を見つめ、家族にも話そう
- 事後アンケート



京都府健康対策課作成・「生命(いのち)のがん教育案内チラシ」より

# 都道府県でのがん教育の例①（京都府）

### 「がんの知識について」

#### 「がん」ってどんな病気？

人間のからだでは、毎日たくさんの細胞が生まれ、死んだりしていますが、なかには、「がん細胞」になってしまうものもあります。がんは、がん細胞がどんどん増えていく病気です。

ほおっておくと、がん細胞が体中にひろがり、栄養を奪って、血管や内臓が正常に働かなくなり死亡してしまいます。

### 「がんの予防について」

#### たばこは吸わない

成人する前にたばこを吸い始めた人は、成人になってからたばこを吸い始めた人比べて、その危険性はより大きいことが分かっています。

### 「がん検診について」

#### 定期的ながん検診を受けましょう

がんを早い段階で見つけることで、治療によって治せる可能性が、確実に高くなります。

がんの種類	検診あり	検診なし
肺がん	41%	13%
食道がん	47%	14%
膵臓がん	40%	10%
胃がん	46%	15%
肝がん	42%	12%
子宮がん	48%	16%

### 「がんになった人の話」

## がんメッセンジャープロフィール

京都府健康対策課作成・「生命(いのち)のがん教育案内チラシ」より

## 都道府県でのがん教育の例①（京都府）

### 京都府がん教育プログラムの特徴

- 学校等の意向に応じた時間枠での授業を基本に学年に応じたプログラム
- がん経験者の話を聞き、命の大切さを学び、がんを自分のこととして考える学習内容
- 親世代への検診受診アクション

### 指導上の配慮

#### (1) 小児がんへの配慮

○授業で取り上げるのは成人のがんであり、小児がんではありません。学級に小児がんの治療中、または小児がん既往歴のある子どもがいる場合の配慮を行います。

#### (2) 家族が、がん患者または、がんによって亡くなられた子どもへの配慮

○家族をはじめとする身近な人が、がんの治療中、またはがんにより亡くなった子どもへの心理的な配慮を行います。

#### (3) 生活習慣とがんの関連性への配慮

○この授業では、がんを予防するために生活習慣の大切さを推奨する内容を取り扱います。生活習慣の改善によって、将来がんになる可能性を低くすることが出来ますが、完全にがんを防げるということではありません。

京都府健康対策課作成・「生命(いのち)のがん教育案内チラシ」より

## 都道府県でのがん教育の例①（京都府）

### がん経験者を講師に任命 予防教育に体験談

 印刷用画面を開く



模擬授業でがんを患った経験について語るメッセージャーの女性(右)＝京都市上京区のホテル

日本人の死亡原因で最も多いがんについての知識を広めようと、京都府はがん経験者を「がん教育推進メッセージャー」に任命し、9月から府内の中学校などに講師として派遣する。病気を機に命と向き合った経験者の真に迫る語りを通じ、がん検診や予防の大切さを訴えていく。

府によると、府内のがん検診受診率は、種類によって差はあるが、30%台前半が多く、全国より低い傾向となっている。検診による早期発見の重要性を若い世代を中心に理解してもらい、また、家庭でもがんを話題にして家族の受診率向上にもつなげる。

メッセージャーに任命されたのは、府内などに住む57歳の男性と61歳の女性で、府が臨時職員として採用した。9月からの派遣を前に、模擬授業が7月29日に京都市上京区のホテルであり、医師資格を持つ府職員ががんの基本について説明した後、メッセージャーが体験談を語った。

男性は2011年3月に精巣がんが見つかるが、「その半年ほど前に違和感を感じていた。その際に病院へ行っていたら体へのダメージも少なかったかもしれない」と早期発見の重要性を説いた。

04年6月に子宮頸がんの手術を受けた女性は、「仕事が忙しくて検診を受けていなかった」と述べ、検診やバランスのとれた食事、正しい生活習慣の大切さを訴えた。こうした内容を派遣先で語る。

メッセージャー派遣は中学校が中心だが、希望に応じて企業や小学校にも出向く。府は「がん経験者が直接話をするすることで、理解をより深めてもらえる」と期待している。

京都新聞2013年8月12日掲載記事より

## 都道府県でのがん教育の例②（香川県）

子どもの心に響くがん教育

### 香川県がん教育推進事業

学習目標 体の力をパワーアップするひみつを見つけよう。

高松市立木太小学校  
小学校3年生試行授業



#### 1 学校におけるがん教育の必要性

健康について子どもの頃から関心を高めることは重要であり、学校において健康の保持増進と疾病予防の観点から、健康教育に取り組んでいます。「がん」についても、生活習慣病のひとつとして学習していますが、「がん」そのものやがん患者に対する理解を深めるまでには至っていません。

香川県庁ホームページより



## 都道府県でのがん教育の例②（香川県）

**香川県がん対策推進条例**（平成23年香川県条例第34号）  
 第14条 県は、学校関係者、保健医療関係者及び関係団体等と連携し、児童及び生徒が学習活動等を通じてがんに対する理解及び予防に関する知識を深めるために必要な施策を実施するよう努めるものとする。

**第2次香川県がん対策推進計画**（平成25年3月）  
 （取り組むべき施策）  
 がん患者会、がんに関わる保健医療の専門家や教育委員会をはじめとする教育関係者等が協力して、小学生・中学生・高校生の発達段階と適時性を考慮した適切ながん教育用教材を作成し、教育現場におけるがん教育を推進します。  
 また、実際に指導に携わった教員の意見や、児童・生徒の理解度などを踏まえて、教材及び指導内容等について検討を行います。  
 さらに、県民に対してがん予防や早期発見につながる行動を促し、自分や身近な人ががん罹患してもそれを正しく理解し、向かい合うための普及啓発をさらに進めます。  
 （個別目標）  
 児童・生徒に対して、がんに関する正しい知識やがん患者に対する正しい認識を持つようながん教育を実施することを目標とします。  
 （数値目標：平成29年度目標年次）

項 目	目 標
すべての中学校でがん教育を実施	100%

香川県庁ホームページより

## 都道府県でのがん教育の例②（香川県）

### 小・中・高等学校積み上げ型プログラム

小学校では3年生と6年生を対象とし、学級活動のとして位置づけ、3年生ではがんという疾患を通じて、健康の大切さを認識させます。6年生は、がんの原因などから生活習慣の課題を見付け、健康で安全な生活態度の形成を図ることを目的とした内容としています。中学校は3年生の学級活動のとして位置づけ、がんの予防や早期発見の有用性、さらに治療に関することを学び、望ましい生活態度や習慣の形成を図ることを目的とします。各学校・学年とも保健学習との関連をもたせた教材と指導内容となっています。高等学校では2年生を対象とし、保健体育科(科目保健)と位置づけ、がん対策に関する保健・医療制度を学びます。さらに、がん患者と家族の体験談を通じて患者の理解を深め、生涯を通じた自己の健康を管理する能力を育成することを目的とした内容としています。

### 1時間完結型授業（応用編：授業参観の活用提案）

発達段階に応じ、医学用語を適切に表現した教材を用い、がんの正しい知識を1時間で学習します。中学校のプログラムは、専門家を派遣し学級担任とのチームティーチングによる授業としています。

また、家庭との連携を目的に授業参観としての実施や、患者体験談による「いのちの授業」としても展開できます。

### 自分のこととして考える学習内容

統計的な視点から香川県の現状を学び、がんは身近な健康課題であることを確認します。自分自身の生活習慣に関心を持ち、がんを予防するために、自分ができることを主体的に考え、さらに大切な人の命を守るためにできることを考える学習内容としています。

香川県庁ホームページより

## 都道府県でのがん教育の例②（香川県）

- 小学校 第3学年 ①紙芝居「ガンダーをやっつけろ！」  
 ②補助教材 ③ワークシート ④事前事後アンケート
- 第6学年 ①スライドショー「がん博士になろう!がんのひみつ」  
 ②補助教材 ③ワークシート ④事前事後アンケート

<項目>

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| ◆ がんは身近な病気    | ◆ がんの原因           |
| ◆ 香川県のがんの現状   | ◆ がんにならない生活習慣     |
| ◆ がん細胞について    | ◆ がん検診と必要性        |
| ◆ がん細胞の増殖のしくみ | ◆ がん予防ために自分ができること |



小学校3年生教材  
紙芝居「ガンダーをやっつけろ！」

香川県庁ホームページより

## 都道府県でのがん教育の例②（香川県）

中学校 第3学年 ①スライドショー「科学的ながんの知識 がんちゃんと学ぼう」  
 ②DVDがんちゃんの冒険（日本対がん協会）  
 ③補助教材 ④ワークシート ⑤事前事後アンケート

<項目>

- |             |                  |                  |
|-------------|------------------|------------------|
| ◆ がんは身近な病気  | ◆ がん細胞ががんになるしくみ  | ◆ がんの治療          |
| ◆ 香川県のがんの現状 | ◆ がんの原因          | ◆ がんの予防のためにできること |
| ◆ がん細胞について  | ◆ がんの発見と早期治療について | ◆ がん患者体験談        |



中学校教材  
 スライドショー「科学的ながんの知識 がんちゃんと学ぼう」

香川県庁ホームページより

## 都道府県でのがん教育の例②（香川県）

高等学校 第2学年 ①DVD保健サービスとその活用～がん検診の大切さを考える～  
②ワークシート ③事前事後アンケート

<項目>

- ◆ 統計からみるがんの現状
- ◆ 肺がんの治療を受けた家族の物語
- ◆ 香川県のがんの現状
- ◆ がん細胞が生まれるしくみ
- ◆ がん細胞の成長と発見について
- ◆ 市町が提供するがん検診について

生涯を過ごす健康

香川県

### がん罹患する確率（全国）

生涯でがん罹患する確率は、男性54%（2人に1人）、女性41%（2人に1人）

部 位	生涯がん罹患リスク		何人に一人か	
	男性	女性	男性	女性
全 体	54%	41%	2人	2人
胃	11%	6%	9人	18人
大腸	8%	7%	12人	15人
肝臓	4%	2%	26人	50人
肺	9%	4%	12人	26人
乳癌(女性)		6%		16人
子宮頸部		1%		94人

※出 国がん研究センター がん罹患リスクは2006年データ



高等学校教材

DVD「保健サービスとその活用～がん検診の大切さを考える～」

香川県庁ホームページより

## 都道府県でのがん教育の例③（山口県）

### 中国新聞

The Chugoku Shimbun ONLINE

購読申し込み | 動画 | 住まい


ニュース | 原爆・平和 | スポーツ・文化 | 生活情報 | ちゅーピー | 動画  | 

▶HOME ▶ニュース ▶地域

'13/11/6

### がん教育に向け副読本作成へ

 ツイート 6

 いいね! 13

 @ChugokuShimbunさんをフォロー

山口県は本年度、小中高生に向け、がん検診の重要性などを訴える副読本を作る。がんで亡くなる人の割合が47都道府県で5番目に高く、検診受診率も全国平均を下回っているため、正しい知識を身に付けてもらう。

副読本はA4判で20ページ程度を想定。小学校高学年向けと、中学生向けの2種類を作る。がん発症のメカニズムや患者・死亡者数の推移、県のがん対策などを紹介。検診による早期発見、早期治療の効果などを訴える。

本年度中に計4万部を作製し、県内の国公私立の小中高校に配布する予定。来年度から保健体育や総合学習などの授業で活用してもらう。県地域医療推進室は「子どもの時からがんを学んでもらい、患者や死者を減らしたい」としている。

中国新聞2013年11月6日掲載記事より

## 都道府県でのがん教育の例④（鹿児島県）

がん患者さんご家族の患者会  
NPO法人 **がんサポートかごしま**

リンク集 お問合せ サイトマップ

HOME    がんサポートかごしまとは    活動内容    命のリレー    患者サロン    入会案内

**がんサポートかごしまブログ更新情報**

**「がんをもっと知ろう講演会～霧島市～」若尾先生が来られます！**  
 2013-11-12  
 12月1日に霧島市にて市民公開講座を開催します。どうぞお越しください。 ■開催日程:平成25年12月1日(日)13:00～16:00 ■開催場所:霧島市医師会医療センター・大会議室（霧島市隼人町松永3320番地 電話:0995-42-1171) ■開催内容:講演会、がん相談、患者...

**【いのちの授業・皇徳寺小学校】**  
 2013-11-06  
 今日鹿児島市の皇徳寺小学校の6年生へ「いのちの授業」をしてきました。今日のはがんサポートかごしま副理事長の石窪さんの今年度初日の授業でした。石窪さんから、ご自身の乳がんの体験の話。がんになってこわい思いもしたよという話。魔法の言葉「ありがとう」...

**【いのちの授業・小山田小学校】**  
 2013-11-05  
 JUGEMテーマ:がん全般 11月5日(火)は、鹿児島市の小山田小学校へ「いのちの授業」に伺いました。生徒さんの数が少ないということで、特別に今回は5年生と6年生の合同授業です。いつものように「今まで生きてきたなかで、死んでしまいたいと...

**いのちの授業【吉野東小学校】**  
 2013-11-05  
 JUGEMテーマ:がん全般 11月1日(金)、鹿児島市の吉野東小学校に「いのちの授業」で伺いました。今日は、今年から「いのちの授業」を新しく担当する野田さんの初日でもありました。6年生の2クラスは三好が授業させて頂きました。休み時間までも賑やか...

お問合せ  
**099-220-1888**

**がん関連情報**

- 県内のがんの病院を知りたい
- がんの患者会の情報が知りたい
- がんの情報を知りたい
- 治療費のことを知りたい
- がんになってからの生活の事を知りたい

今後の活動予定

NPO法人がんサポートかごしまホームページより

## 都道府県でのがん教育の例⑤（千葉県）



- がん患者会「ねむの会」と千葉県立松尾高校による共催
- 高校3年生を対象とした「健康セミナー出前講演(授業)」を2007年より実施
- がん体験者、がん専門医によるお話の後に、乳がん検診モデルによる視触診体験
- 2013年講師は天野慎介氏(グループ・ネクサス・ジャパン理事長／血液がん体験者) 齋藤光江氏(順天堂大学医学部附属順天堂医院教授／乳腺科科長)が担当



# 厚生労働省がん総合相談研修プログラムを策定事業

午前の部

参加無料  
先着70名

がん総合相談研修プログラム策定事業

## がんサロンを語ろう

平成25年 9月29日(日) 10:00~12:10

会場 東京国際フォーラム ガラス棟(Gブロック)701会議室

<p>10:00 ~ 10:15 <b>「開催にあたって」</b> 天野 慎介(がん総合相談研修プログラム運営委員会委員長)</p> <p>10:15 ~ 10:45 <b>「地域のがんサロンの事例共有・患者の立場から」</b> 緒方 真子(神奈川県立がんセンター患者会「コスモス」世話人代表) 菊井 津多子(滋賀県がん患者団体連絡協議会会長) 前川 育(「高齢いのちを生きる会」代表)</p> <p>10:45 ~ 11:00 休憩</p> <p>11:00 ~ 11:30 <b>「地域のがんサロンの事例共有・医療者と行政の立場から」</b> 吉田 穂(熊本赤十字病院 血液・腫瘍内科部長) 北村 周子(三重県がん相談支援センター長) 行政の立場から(厚生労働省健康局がん対策・健康増進課)</p> <p>11:30 ~ 12:00 <b>「質疑応答」</b></p> <p>12:00 ~ 12:10 <b>「午前の部のまとめ」</b> 小川 朝生(がん総合相談研修プログラム評価委員会委員長)</p>	<p>研修プログラム「がんサロン編」(試行版・予版)に開く意見交換的し、得られた意見などは正式版を策定するともに、各地や各団体におけるがんサロン活動や工夫の事例を共有することで、各地のがんサロン活動の向上に繋げていくことを目的としています。</p>
--	--

主催/公益財団法人 日本対がん協会



「がんサロン研修会」の様様

事例と対応のヒント
β版(試行版)

実際にがんサロンで進行役をされている方々のお話を伺いながら、その対応のヒントを探ります

「がんサロン編」研修DVDの画面

## がんサロンネットワーク熊本

### ■ がんサロンネットワーク熊本のご案内

熊本県下では、20ヶ所以上のがんサロンが誕生し、現在も増え続けています。

がんサロンでは、患者さんを中心に穏やかで温かい交流が行われています。

これらの各がんサロンの連携を深め、がん患者とその家族が安心して治療を受けながら、自分らしく生きるための環境づくりに寄与するとともに、がん予防やがん治療についての社会的理解と啓発をめざした活動に取り組むことを目的としてこの「がんサロンネットワーク熊本」ができました。

3人に1人ががんで亡くなっている現状を乗り越え、みんなが互いに手を取り合って幸せに生きていける社会を作りたいのです。この会の趣旨に賛同していただき、多くの皆さんの入会をお願いいたします。

私たちは、こんなことに取り組みます。

- ・がんサロンの運営やがんについての情報交換
- ・がん治療やがん予防対策についての意見交換
- ・がん検診率の向上などの社会啓発活動
- ・がんサロンの運営やがんについての研修活動
- ・がんの啓発について他の団体との連携した活動
- ・新しいがんサロンの開設を支援する活動



熊本大学ホームページより

# がんサロンネットワーク熊本

## 私たちはこんなことに取り組みます

- (1) がんサロンの運営やがんについての情報交換
- (2) がん治療やがん予防対策についての意見交換
- (3) がん検診率の向上などの社会啓発活動
- (4) がんサロンの運営やがんについての研修活動
- (5) がんの啓発について他の団体との連携した活動
- (6) 新しいがんサロンの開設を支援する活動

## がんサロンはこんな場所

- ・患者仲間で安らぐための空間
- ・対話を通して患者・家族の不安や孤立化を緩和する場所
- ・よりよく過ごすきっかけを自分のペースで見つける場所
- ・がん医療に対する情報交換をする場所

「がんサロンネットワーク熊本」では、がんサロン同士の連携を深め、がん患者とその家族が安心して治療を受けながら、自分らしく生きるための環境づくりをめざした活動に取り組んでいます。

本会の趣旨に賛同していただき、多くの皆さまのご入会をお願いいたします。会員には、個人会員と団体会員の種別があり、入会金も会費も無料です。また、いつでも退会できます。

個人情報、は、本会のみで管理し、他の目的で利用されることはありません。

「がんサロンネットワーク熊本」ご入会についてのお問い合わせは、下記窓口まで。

## お問い合わせ先

熊本大学医学部附属病院 がん相談支援室  
 熊本市中央区本荘1-1-1  
 TEL:096-373-5676 FAX:096-373-5720

## がんサロン（会員）一覧

2013年4月1日現在

団体名	開催場所	連絡先
1 荒尾がんサロン「ひまわり」	荒尾市荒尾2600荒尾市立病院	0968-63-1115 (内線536)
2 有明がんサロン「藤の家」	荒尾市西原町1-4-24西原クリニック先ログハウス	0968-62-0622 (西原クリニック)
3 出水南がんサロン	熊本市中央区出水6-22-18	096-379-3791 (まつだようこ)
4 高山がんサロン	阿蘇郡産山村山腰489-1産山村診療所	0967-25-2211 (代表) (産山村役場住民課保健部)
5 帯山がんサロン	熊本市中央区帯山4-2-88高野病院	096-384-1011 (代表)
6 上天草がんサロン「アクアマリン」	上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19上天草市立上天草総合病院	0969-62-1122 (代表)
7 がんサロン天草「たんぽぽの会」	天草市東町101健康保険天草中央総合病院	0969-22-0011 (代表)
8 がんサロン宇城	宇城市松橋町豊福2358国立病院機構熊本西病院	0964-32-0826 (代表)
9 がんサロン再春	合志市須屋2659国立病院機構熊本再春荘病院	096-242-1000 (代表)
10 菊池がんサロン「しいの木」	菊池市七橋町山崎112	090-7269-4173 (田村直美)
11 金峰山がんサロン	熊本市西区河内町岳1844-416	090-4474-5368 (河喜多はるみ)
12 くま川がんサロン	人吉市老神町35健康保険人吉総合病院	0966-22-2191 (代表)
13 くまちょうがんサロン「クローバー」	熊本市南区田井島1-5-1熊本中央病院	096-370-3111 (代表)
14 熊本がんサロン	熊本市中央区本荘1-1-1熊本大学医学部附属病院	096-573-5676 (がん相談支援室)
15 血液疾患患者と家族「薔の会」	熊本市中央区大江5-1-1熊本保健福祉センター「ウェル/1ルくまもと」	090-3661-5227 (荒木壽美)
16 湖東がんサロン「もくせい」	熊本市東区湖東1丁目1-60熊本市立熊本市民病院	096-365-1864 (内線3200)
17 新屋敷がんサロン「ほほえみ」	熊本市中央区新屋敷1-17-27くまもと森都総合病院	096-364-6000 (代表)
18 済生会がんサロン「なでしこ」	熊本市南区近見5-3-1済生会熊本病院	096-351-1022 (医療相談室)
19 玉名がんサロン (現在お休み中)	玉名市佐野町下前原845	090-7180-9681 (池田周二)
20 長嶺がんサロン「CROSS (クロス)」	熊本市東区長嶺東2-1-1熊本赤十字病院	096-384-2111 (内線6190)
21 二の丸がんサロン	熊本市中央区二の丸1-5国立病院機構熊本医療センター	096-353-6501 (代表)
22 働きと子育て世代のためのがんサロン	熊本市中央区大江5-1-1熊本保健福祉センター「ウェル/1ルくまもと」	096-364-3186 (熊本市保健所医療政策課)
23 御船がんサロン「いきいき茶談」	上益城郡御船町御船995-1御船町保健センター	090-7533-4944御船がんサロン世話人会(馬場)
24 八代がんサロン「秋楓cosmos」	八代市竹原町1670熊本労災病院	0965-33-4151 (代表)

「がんサロンネットワーク熊本リーフレット」より

# がんピアサポーター養成セミナー(熊本県健康福祉部主催)

**受講料 無料** **がんピアサポート 基礎セミナー** 主催：熊本県健康福祉部 健康局健康づくり推進課

**受講者募集**

「がんピアサポート」とは、がんを体験した仲間同士がともに支え合うことです。  
「がんピアサポート」に興味のあるがん患者・家族の方の参加をお待ちしています。

▶開催日程等

日時： **3月17日(日)**  
14:00～17:00

対象：がんサロンなど  
がんピアサポートに興味のある  
がん患者・家族・医療従事者

会場：熊本大学医学部附属病院  
総合研究棟3階 安全講習室

定員：200名



▶プログラム

14:00 講義ケアについて  
熊本ホスピス緩和ケア協会 代表 橋本啓裕

14:45 休憩

14:55 ピアサポートについて  
交流会

15:55 NPO 法人ヒューマンネットワーク熊本 ピア・カウンセラー 山下祐史  
熊本県内がんサロン がんサロン世話人

16:45 熊本県内がんサロンの紹介 がんサロン世話人

17:00

**がんピアサポート基礎セミナー FAX 申込み用紙 FAX:096-369-3080**

<p>お申込み・お問い合わせ(電話、FAX、メールで下記までお申込み下さい) 運営委託：NPO法人熊本県がん支援ネットワーク TEL：050-3531-9823 ※お電話のお申込みは土・日・祝を除く9～17時まで MAIL：nanbyo-0555@extra.ocn.ne.jp</p>	<p>熊本県健康福祉部健康づくり推進課 連絡先 TEL：096-333-2210 ※土・日・祝を除く9～17時まで</p>
<p>お申込みで</p> <p>■お氏名(ふりがな)</p> <p>■お住所 〒</p>	<p>■お電話番号</p> <p>( )</p> <p>■所属グループ名</p> <p>( )</p>

**受講料 無料** **がんピアサポート 実践セミナー** 主催：熊本県健康福祉部 健康局健康づくり推進課

**受講者募集**

がんサロンやがん患者会などの運営に関わっている方が、「がんピアサポート」について学び合うセミナーです。「がんピアサポート」とはがんを体験した仲間同士がともに支え合うことです。

▶開催日程等

日時： **3月17日(日)**  
10:00～13:00

対象：がんサポートグループ(がんサロンや  
がん患者会)などの運営に関わっている  
がん患者・家族・医療従事者

会場：熊本大学医学部附属病院  
総合研究棟3階 安全講習室

定員：70名



▶プログラム

10:00 病院の仕組み  
熊本大学医学部附属病院 がんセンター がん相談支援室 室長 南田敦子

10:30 ピアサポートの活用と集行  
ファシリテーションの方法  
熊本大学大学院生命科学研究部 健康社会医学部門 臨床看護学分科 教授 廣府浩子

11:50 休憩

12:00 ワークショップ がんサロン世話人

13:00


**がんピアサポート実践セミナー FAX 申込み用紙 FAX:096-369-3080**

<p>お申込み・お問い合わせ(電話、FAX、メールで下記までお申込み下さい) 運営委託：NPO法人熊本県がん支援ネットワーク TEL：050-3531-9823 ※お電話のお申込みは土・日・祝を除く9～17時まで MAIL：nanbyo-0555@extra.ocn.ne.jp</p>	<p>熊本県健康福祉部健康づくり推進課 連絡先 TEL：096-333-2210 ※土・日・祝を除く9～17時まで</p>
<p>お申込みで</p> <p>■お氏名(ふりがな)</p> <p>■お住所 〒</p>	<p>■お電話番号</p> <p>( )</p> <p>■所属グループ名</p> <p>( )</p>

# 熊本県「私のカルテ」(熊本県がん診療連携パス)

熊本県「私のカルテ」がん診療センター

[トップページ](#)
-
[患者さん・ご家族・県民の方へ](#)
-
[医療関係者の方へ](#)
-
[熊本県がん診療連携拠点病院の方へ](#)



### 私のカルテについて

「私のカルテ」とは、患者さん自身が持ち歩く、がん治療の経緯がわかるものです。

- ※ 画像はサンプルです。実際の印刷物とは異なる場合がございます。
- ※ 画像は「私のカルテ」の一部のみ掲載しております。

患者さん・ご家族・県民の方へ

「私のカルテ」の対象や使いなどを分かりやすくご紹介しております。

医療関係者の方へ

連携パスの種類や連携の流れ、診療報酬算定についてご案内しております。

熊本県がん診療連携拠点病院の方へ

「私のカルテだより」と配布用リーフレットを掲載しております。

■ 各種ご案内

▶ [【県民公開講座】『がんと向き合う「私のカルテ」』【開催日/11月17日\(日\) 13:00~15:00】のご案内 \*\*New\*\*](#)

くまもと県民交流館 パレア(テトリアくまもと10階ホール)。入場無料、どなたでも参加できます [詳細はこちら>>](#)

▶ [熊本県がん診療連携クリティカルパスのダウンロード](#)

「私のカルテ」PDFデータのダウンロードはこちらから

ガイドブック ▶ [患者さん用](#) ▶ [医療スタッフ用](#)

「私のカルテ」の概要、ガイド、Q&A

熊本大学ホームページより

# 熊本県「私のカルテ」(熊本県がん診療連携パス)

診療の結果を医師または看護師が記載します。診療の経過や今後の予定を確認できます。

連携パス記入表 大腸がん(□結腸がん・☑直腸がん) 術後サーベイ連携 (退院時~12ヶ月後)

患者ID: \_\_\_\_\_ 患者名: ○本〇子 様

継続指示: □ 食事が入らないとき ⇒ 専門医紹介 □ 腫瘍マーカー上昇 ⇒ 専門医紹介  
□ 体重減少が続くとき ⇒ 専門医紹介 □ 再発が疑われるとき ⇒ 専門医紹介

施設名	主治医	受持ち看護師	連携頻度
かかりつけ医	〇〇内科	△△	2ヶ月に1回
専門医	〇〇病院	〇〇	6ヶ月~12ヶ月に1回

【最終目標】 5年間再発を早期に発見し、QOLが維持できる。

項目	内容	受診する時期の目安					目標 評価
		退院時	3ヶ月後	6ヶ月後	9ヶ月後	12ヶ月後	
目標	QOLが維持できている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/
	再発が早期に発見されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/
	後遺症が軽微である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/
自然発症状況と判断基準	全身状態	はい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( )kg
	全身状態(PS) 0~1	はい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( )kg
	血圧・体温 異常が認められない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	診察所見 貧血・黄疸がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	問診 後遺症が認められない (腹部飽満感・腸閉塞症状・下痢)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
検査と判断基準	血液学的検査 異常がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	生化学検査 異常がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	腫瘍マーカー(CEA・CA19-9)に異常がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	画像診断(胸部CT【単純】)に異常がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	画像診断(腹部CT【単純】)に異常がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	大腸内視鏡 再発の兆候が認められない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	直腸指診 直腸腫瘍が認められない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
治療・処置	薬剤処方の有無 (詳細はお薬手帳に記入)	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	あり・なし	
患者・栄養指導	服薬指導	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	生活指導	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	術後後遺症、再発等発生時の連絡先確認	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他臓器癌に対する検診を勧める	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	その他						
Nsサイン							
Drサイン							

PS 内容

PS	内容
0	無症状で社会活動ができ、制限を受けることなく発病前と同等にふるまえる
1	軽度の症状があり、肉体的労働は制限を受けるが、歩行、軽労働や座業はできる
2	歩行や身の回りのことはできるが、時に少し介助がいることもある。軽作業はできないが、日中の50%以上は起居している
3	身の回りのことはある程度できるが、しばしば介助がいり、日中の50%以上は就床している
4	身の回りのこともできず、常に介助がいり、終日就床を必要としている

特記事項

作成日: / /

熊本県「私のカルテ」(熊本県がん診療連携パス)患者向けガイドより

# 熊本県「私のカルテ」(熊本県がん診療連携パス)

あなたの痛みの状態を把握するためのシートです。

がん性疼痛		患者ID: 患者名: ○本○子 様		施設名		主治医		受持ち看護師		通院頻度	
患者ID:		患者名: ○本○子 様		かかりつけ医		△△					
通院基準:				専門医		○○病院		○○			
除外基準:											
★決まった時間に使用のお薬(定期使用) □内服薬 薬名(オキシコドン)を1日1回(1)錠 (8-21)時に内服します。 □貼り薬 フントステープ( )mgを1日に1回( )時に貼ります。			★痛みが強いときに臨時で使用のお薬(レスキュー) □(オキゾーム 5mg)を1回(1)包 内服します。 1時間あけて何回でも内服可能です □その他			★継続指示 及び 特記事項 はきけがあったら(プリンペラン)内服 便秘のときは( )内服 急変したとき( )へ連絡					
年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日		年 月 日	
がん性疼痛		これ以上耐えられないような強い痛み		1		2		3		4	
投薬		全く痛みがない		あり・なし		あり・なし		あり・なし		あり・なし	
		オピオイド(レスキュー)		あり・なし		あり・なし		あり・なし		あり・なし	
		鎮痛薬		あり・なし		あり・なし		あり・なし		あり・なし	
		オピオイド(定期使用)		あり・なし		あり・なし		あり・なし		あり・なし	
		鎮痛補助薬		あり・なし		あり・なし		あり・なし		あり・なし	
		※薬剤名は「お薬手帳」参照									
他の症状		はきけ		なし・あり		なし・あり		なし・あり		なし・あり	
		便秘		なし・あり		なし・あり		なし・あり		なし・あり	
		その他( )		なし・あり		なし・あり		なし・あり		なし・あり	
患者記入欄		【相談したいことや臨時使用薬を記入してください】		少し眠気がありますが大丈夫でしょうか?							
Ns サイン											
Dr サイン		中村									

一日の中で何時頃にどの程度の痛みがあったかを記入することができます。痛みのコントロールができているかが確認ができます。

お薬の内容を記載してあります。

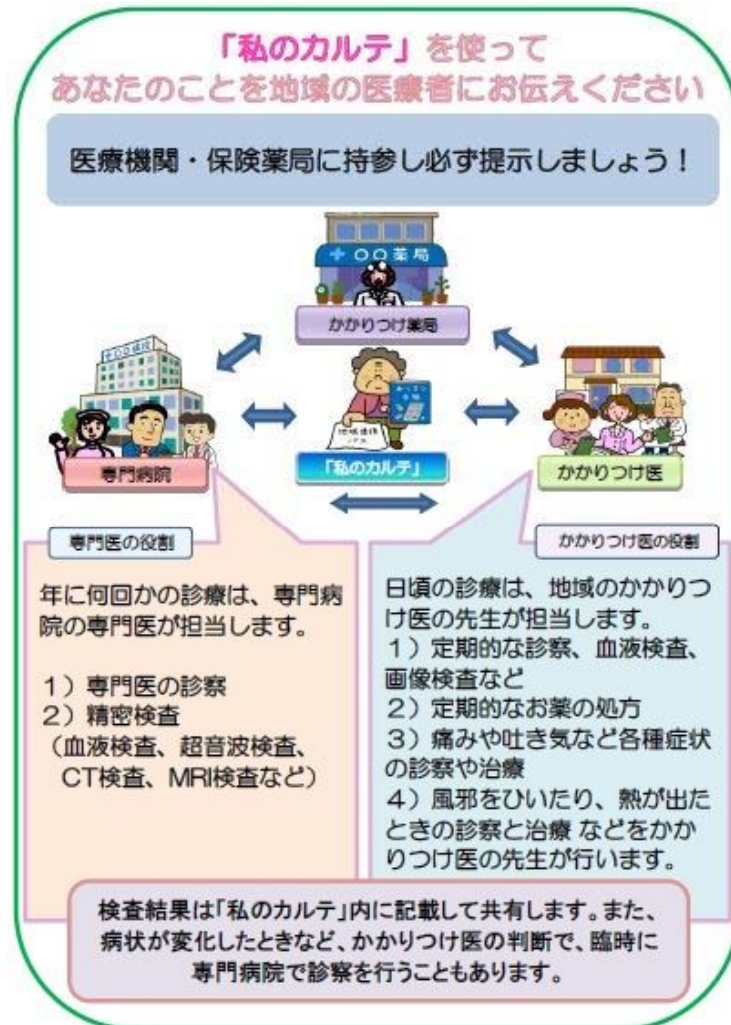
可能であれば、あなた自身でも臨時の薬を使用した時間や、その時の痛みの強さを記入しましょう。看護師などもお手伝いします。

相談したいことや臨時で使用したお薬があればこちらにご記入ください。

※黄色の枠は患者さんが記入してください。

熊本県「私のカルテ」(熊本県がん診療連携パス)患者向けガイドより

# 熊本県「私のカルテ」(熊本県がん診療連携パス)



「がんサロン」のご案内

がんサロンのご案内

**がんサロン**はこんな場所・・・

- ◇患者仲間であらぐための空間
- ◇対話をとおして患者・家族の不安や孤独感を緩和する場所
- ◇よりよく過ごすきっかけを自分のペースで見つける場所
- ◇がん医療に対する情報交換をする場所
- ～あなたの経験した語りは人を支える力となります～

熊本県初のがんサロンは、2009年に熊本県玉名市の蕎麦屋さんに開設された「もちの木がんサロン」でした。それから約1年後の2010年1月、熊本大学医学部附属病院内に「熊本がんサロン」が誕生したのを機に、県内各地の病院や個人のお宅などに次々とがんサロンが作られるようになりました。ほとんどのサロンは、がん患者自身が世話人となり、多くのがん患者・家族の方々が気楽に話しを聴き合うことができる場所として開かれています。

がんサロンは、それぞれの特色を活かしながら運営されていますが、概ね共通のルールをもち、がん患者・家族の方々が安心して参加できるようにしています。また、「がんサロンネット」という横のつながりをつくり、がんサロン同士で情報交換などをしながら、より参加しやすいサロンとなるよう心がけています。

いずれのがんサロンも患者・医療機関・行政が一体となり、患者・家族の立場に立ったピアサポートの場を提供していますが、県内全ての地域をカバーできるまでには至っておらず、今後、さらなるがんサロンの広がりが望まれています。

～がんサロンネット 世話人より～

---

★熊本県では「がんサロンのリーダーサポーター養成セミナー」を開催し「がんサロン」開設の支援を行っています。その中で「ピアサポーター養成講座」として、ピアカウンセリングの基礎等を学びます。

◆ピアサポーター＝同じ病をもつ人自身がカウンセラー(ピアサポーター)となって、悩みや問題について相談に応じるもの。

がんサロン開催場所及び詳細についてのお問い合わせは・・・

- 熊本県下各がん診療連携拠点病院の相談支援センター ● 地域医療連携室
- 熊本県健康福祉部健康づくり推進課 電話096-383-1111 (内線7076)

熊本県「私のカルテ」(熊本県がん診療連携パス)より



## 千葉県がんセンター「心と体総合支援センター」

### 地域と連携して患者・家族を支えあうモデルを創出

千葉県がんセンター長 中川原 章

地域でがん患者・家族を支える仕組みのモデルを創出するため、千葉県がんセンターでは平成23年度に「心と体 総合支援センター」を開設いたしました。この組織は地域の医療機関、在宅医療資源、行政、ボランティアグループなどと連携し、がん患者・家族を支援し、地域住民のがんにかかわる心配を軽減することを目的としています。本センターは主にごんセンター内の異なる4つの部門が連携して活動しますが、千葉県在宅緩和ケア支援センターや千葉県地域統括相談支援センターとも連携しています。さらに、ピアサポート、患者サロン、にとな文庫、音楽療法も一体となってサポートする体制をとっています。



千葉県がんセンター「心と体総合支援センター」リーフレットより

# 「がんピアサポーター養成研修」「ピアサポーターズサロンちば」

平成24年度  
千葉県がんピア・サポーター養成研修

## 受講生募集!

ピア・サポーターとは、ピア(仲間)とサポーター(支援者)を合わせた言葉です。この研修では、ピア・サポーターとして必要なスキルを学びます。ご自身のがん体験を生かしながら、他のがん患者さんやご家族の不安・悩みを和らげるお手伝いをしてみませんか。

ピア・サポーターってどんなことをするの?

がん患者さんやご家族の不安な気持ちや悩みを傾聴する。

サポーター自身の体験を語る。

病院の相談支援センター等相談できる場所を紹介するなど。

受講費：無料  
日程：平成24年11月17日(土)、18日(日)、12月8日(土)、平成25年2月23日(土)、24日(日) 計5日間  
会場：千葉県がんセンター (千葉市中央区仁戸名666-2)  
募集人員：20名程度  
応募締切：平成24年9月20日(木)必着  
詳細は、「千葉県がんピア・サポーター養成研修」事務局まで  
Tel：043-264-5431(内線2530) E-mail:chiikitokatsu@chiba-cc.jp  
または、以下のURLの「お知らせ」欄からご覧ください。  
<http://www.chiba-cc.jp>(千葉県がんセンター)

主催：千葉県地域統括相談支援センター

## ピア・サポーターズサロンちばのご案内

病気のことや家族のことなどを思うとき、「他の患者さんはどうしているんだろう・・・」と考えることはありませんか？ピア・サポーターズサロンちばは、がん経験者であるピア・サポーターが「仲間」として患者さんやご家族の悩みを聞いたり、体験をお話する場です。個別や少人数でのお話ができるので、話しやすい雰囲気です。

日時：11月30日(金) 10時～15時  
場所：千葉県がんセンター1階研修室(売店奥)  
千葉市中央区仁戸名町666-2  
お問い合わせ：千葉県地域統括相談支援センター  
043-264-5431(内線2530)

乳がんが術後20年経過。現在は週3日の仕事と趣味を楽しみ、元気に過ごしている。	<p><b>開催時間内は出入り自由です。ご都合のよい時間にお越しください。</b></p> <p><b>当日参加予定のピア・サポーター10名の略歴です。</b></p>
皮膚がんが手術を経験しています。	
乳がんと肺がんが手術・抗がん剤・放射線治療を経験。リンパ浮腫のケアや再発後も元気に活動していることを伝えたい。	
下咽頭がんになり、自分の伝えたいことが思うように伝わらない経験をしました。	
乳がんが手術と抗がん剤治療を経験した「仲間」です。	
胃がんと卵巣がんが手術・抗がん剤治療を経験があります。現在は、元気に数カ所ボランティア活動中。	
甲状腺・大腸と2度のがんを経験しましたが、元気で過ごしています。	<p><b>当日参加予定のピア・サポーター10名の略歴です。</b></p>
直腸がん経験者。腸癌も7回。スポーツが大好きで、フルマラソンもやっています。	
乳がんが手術をしました。軽度のうつを経験。	
大腸がんと乳がんを経験後、気持ちを言葉にする大切さ、話を聴く意味を知りました。	

主催：千葉県地域統括相談支援センター

## ピア・サポーターズサロンちばのご案内

病気のことや家族のことなどを思うとき、「他の患者さんはどうしているんだろう・・・」と考えることはありませんか？ピア・サポーターズサロンちばは、がん経験者であるピア・サポーターが「仲間」として患者さんやご家族の悩みを聞いたり、体験をお話する場です。少人数でのお話ができるので、話しやすい雰囲気です。

日時：7月1日(月) 10時～15時  
8月20日(火) 10時～15時  
場所：亀田総合病院 Kタワー12階会議室  
鴨川市東町929番地  
お問合せ：千葉県地域統括相談支援センター  
043-264-5431(内線2530)  
亀田総合病院 総合相談室 佐藤  
04-7099-1223

当日参加予定のピア・サポーターの略歴  
(予定なしに変更となる場合があります)

乳がんが手術と抗がん剤治療を経験した「仲間」です。	10年前に肺がん手術を経験しました。
乳がんが手術と抗がん剤・放射線治療を経験。リンパ浮腫のケアや再発後も元気に活動していることを伝えたい。	胃がんと卵巣がんが手術・抗がん剤治療を経験があります。現在は、元気に数カ所ボランティア活動中。
甲状腺・大腸と2度のがんを経験した方も元気で過ごしています。	乳がんが手術をしました。軽度のうつを経験。肺がん患者の遺族でもあります。
直腸がんが手術を経験。ストマを装着しながら、普通に生活しています。(7月のみ)	乳がんが術後20年経過。現在は週3日の仕事と趣味を楽しんでいます。(8月のみ)

主催：千葉県地域統括相談支援センター  
協力：亀田総合病院 がん相談支援センター

「がんピアサポーター養成研修」  
(千葉県地域統括相談支援センター主催)

「ピアサポーターズサロンちば」  
(千葉県がんセンター)

「ピアサポーターズサロンちば」  
(亀田総合病院)

# 京都府がん総合相談支援センター(2013年8月開設)

## 京都府 がん総合相談支援センター

がん患者さんやご家族をとりまく様々な問題に対応する京都府の設置する相談窓口です

私たちが対応します。  
お待ちしております!

**相談内容**

医療・福祉相談及び経済的問題、生活問題や不安などに関する相談

治療費が払えるかな…

今後の生活が…

**相談方法**

電話または対面(予約優先制)

※看護職(保健師・看護師)・ピアカウンセラー(がん経験者の相談員)が対応します

---

まずはお電話ください。

【受付時間】月～金(祝日・年末年始除く) 9:00～12:00 / 13:00～16:00

# 0120-078-394

おなやみ(き)くよ

**アクセス**

- 京都市営地下鉄烏丸線 九条駅4番出口より西へ徒歩約3分
- 近鉄京都線 東寺駅より東へ徒歩約10分
- ※併設駐車場はございません。
- 近隣のコインパーキングをご利用ください。

**京都府がん総合相談支援センター**

京都市南区東九条下殿町 43 番地 メルクリオ京都 201 号室 建物の2階。エレベーターを降りて左手にございます。

ホームページ <http://www.gansoudan-kyoto.jp>

平成25年度
裏面申込書

## がんサロン・ピアサポーター 養成講座

● ピアサポートを学ぶ ●

本講座は、がん患者さんのピアサポート、すなわちがんの患者さんやご家族などが当事者として「体験を共有し、ともに考える」ことで、患者さんやご家族などを支援していくための知識や技術を身につけることを目的としています。

がんの診療では、専門家によるサポートと共に、がん患者同士が支え合う場として、患者会、がんサロン等が重要な役割を果たします。がん患者さん・ご家族など、ピアサポートに関心のある方々のご参加を期待しています。

---

日時	10月5日(土) / 10月19日(土)	11月16日(土) / 11月30日(土)
	13:00～16:20 / 13:00～16:00	13:00～16:00 / 13:00～16:00
会場	<b>おかもと総合クリニック</b> 京都市宇治市堀切石家54-1 【電話】0774-45-4110	<b>京都アスニー</b> 京都市中京区九条町清七本町西入ル 【電話】075-812-7222
研修プログラム概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポートとは何か(1)</li> <li>・ピアサポートとは何か(2)</li> <li>・がんの基礎知識(緩和ケア)</li> <li>・ピアサポーターにとって大事なこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの基礎知識(精神腫瘍学)</li> <li>・模擬相談ロールプレイ・ワークショップ(1)</li> </ul>
参加対象	がんの基礎知識(医療資源) 【相談支援センター】、「がんサロン」、「患者会」の会・日常生生活・仕事に関する悩みへの対応 ・より良いコミュニケーションのために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体験を語る</li> <li>・模擬相談ロールプレイ・ワークショップ(2)</li> </ul>
申し込み	ピアサポートに関心のあるがん患者・家族・遺族、医療関係者。先着50名	参加費用 1回 500円 (1回のみでも参加可)

● 京都府 健康対策課 がん対策担当 ▶【電話】075-414-4766(直話)  
 研修案内ホームページ(WEB申込み可) ▶ <http://www.pref.kyoto.jp/gan/plasapo0a.html>

● 共催/京都府・京都府がん療養生活等連絡協議会・NPO法人京都がん医療を考える会  
 ● 後援(予定)/京都府・京都府立医科大学・京都府立総合医療センター・京都府立総合医療センター・京都府立総合医療センター・京都府立総合医療センター

# 富山県がん総合相談支援センター(2013年8月開設)

富山県

文字の大きさ あ

お電話でのご相談・お問い合わせ  
076-432-2970

富山県がん総合相談支援センター

【ご相談受付時間】月曜日～金曜日(祝日・休日は除く)午前9時～午後4時  
土曜日 午後1時～4時

センターのご紹介 | 相談コーナー | 情報コーナー | 交流サロン | ヒアサポート | リンク集

富山県がん総合相談支援センターは、  
あなたと家族をサポートします。

富山県がん総合支援センターは、  
センターのご紹介

がんの患者さんやご家族をはじめ、県民の皆様にご利用いただく相談窓口です。

医療をはじめ在宅療養や介護、就労などがんに関する様々な相談に対して、専門の相談員と一緒に考え、解決に向けて患者さんやご家族をサポートします。

がんに関する不安や悩み、知りたい情報などお気軽にご相談ください。

富山県がん総合相談支援センター

地図

〒930-0094 富山市安住町5-21  
富山県総合福祉会館(サンショップとやま)  
7階

富山県がん総合相談センターホームページより

平成 25 年 10 月 24 日に千葉県立松尾高校にてがん患者会「ねむの会」との共催で行われた健康セミナー（がん教育）における生徒のアンケートです。講師は天野慎介氏（一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパン理事長）と齋藤光江氏（順天堂大学医学部附属順天堂医院乳腺科教授）です。

## 平成 25 年度（2013 年度）千葉県立松尾高校「健康セミナー」アンケート

- ☆今回の講座はとても役に立ちました。実際にがんに罹った人のお話を聞き、想像していたことと違う点もありました。特に乳がんは10代でもなりうる病気と知り、いつ誰におこるかかわからないので若いうちから知っておく必要があるのだと思いました。最後のお話で「がんに罹って今健康でいることや普通の生活ができることに感謝するようになった」と聞き私自身も健康でいられることに感謝しなければと思いました。今回のこのような講演はこれからもずっと続けてほしいと思いました。
- ☆今まで自分はがんにならないだろうと思っていましたが今回の講演を聞いて自分もがんになる可能性がたくさんあることを知りました。なので自分でできる予防法をしていきたいと思います。体に異常が見えることがあったときはすぐに病院へ行き、早期発見が出来ればいいなと思いました。
- ☆私の祖母は今がん治療中で、一緒に住んでいていつも通り接しているのですが祖母はなんだかうつ状態です。病気のためにもリハビリして、運動もしなくてはならないのにめんどくさがってしません。どうしたらいいのでしょうか。以前より極端にわがままになってしまって戸惑っています。
- ☆今までがんに対する知識があまりありませんでした。健康セミナーを受けて知識が高まり、出来ることは進んでやりたいと思います。がんになった人の話を聞き、気持ちの物差しが変わったお話に衝撃を受けました。「空が青い」「誰かにみかんを剥いてもらっている」といったごく日常の当り前のことに幸せを感じる事が出来るようになったこと。今生きていることが奇跡と思えるようになるにはあたしにはまだむつかしいかもしれないけれどいろんな価値観があるのだと知りとてもいい経験でした。自分の世界が広がりました。
- ☆二人に一人ががんになると聞いて驚きました。セミナーを受ける前はがんとは治りにくく、それだけなる人も少ないと思っていましたがあまり身近にすることに怖くなりました。それと同時に医療の進歩に心強いものを感じました。すれ違うたくさんの人と私、誰ががんになっても不思議ではない世の中で、改めて今の私を幸せだと思いました。
- ☆がんという病気を知ってはいましたががんがいろいろな種類があること、予防やリスクを下げるものもあると知りがんに対する意識が変わりました。
- ☆がんの知識が全くなかったのがん経験のある方のお話を聞き、がんに対する意識が変わりました。私の兄も同じ病気なので詳しく聞けて良かったと思いました。がんは昔より治る確率が高くなっているけれどがんになる人の確率も高くなっているので生活習慣を見直し、規則正しい生活をしてがんを遠ざけたいと思います。

- ☆普段はきけない「がんの体験談」を聞いて死と隣り合わせになったときの恐怖について改めて考えさせられました。
- ☆正直、私の周りにはがんに罹っている人がいなくて、自分のがんに対する意識は低かったです。しかし、このセミナーを受けたことにより、いつかは自分もかかってしまう可能性があることがわかり、がんに罹るリスクを減らす生活をしようと感じました。とてもためになりました。
- ☆がんについての講演を聞いて、改めてがんの怖さがわかりました。天野さんは過去にリンパ腫という重い病気を抱え、治療をし大変な経験をしたことを聞き、どれだけつらい苦しい病気なのかわかりました。ですが今では病気が治り、元気に仕事をしている姿を見てとても素晴らしいと思いました。
- ☆母が乳がんになっていたのも、今はその影響で腎臓が悪くなってしまっている。がんはがん以外の病気を持つてくる可能性があることを知りました。
- ☆今回のセミナーで初めてがんになったことがある人から直接お話を聞くことが出来、がんは怖いものだ改めて思いました。乳がんのことなどはまだ早いと思い、話を聞いたり調べたりすることはなかったのもとても勉強になりました。がんは早期発見なら高い確率で治るので検診などをして予防をしていこうと思います。
- ☆このセミナーを受ける前は全く自分には縁のない話だと思っていましたが180度意識が変わりました。
- ☆がんに対する知識は少しあったがまだ知らないことばかりだった。この講演を聞いて改めてがんは怖いので定期的に検査など受けた方が良くと思った。また生活習慣などを改善していこうと思った。もし自分になってもしっかりと自分に向き合い治療していこうと思った。今日の講演を聞いて本当に良かったです。
- ☆私は将来がんになる確率は高いです。なぜかという父の家族も、母の家族も代々ががんが原因で亡くなっています。だから今日のお話はとてもためになりました。もし、両親や兄弟ががんになってしまったら病気だからと特別扱いするのではなく、いつも通りに普通に接していこうと思いました。
- ☆がんの体験談や病院側から感じたことなどいろいろなことを聞くことが出来てがんに対する知識を得ることが出来ました。自分はまだ若いのでずっと先のことだと思っていましたが10代でも乳がんにかかる人がいることを知り驚きました。これからは自分の体と向き合い、予防や検診などできることはしていきたい。がんになってもくじけないようにしていきたいです。
- ☆私はこのセミナーでがんのことに少し詳しくなりました。抗がん剤の副作用で吐くというのはいまは当たり前ではなくなったこと、男性でも乳がんになることをセミナーで知り、びっくりしました。検診のボディで実体験をして

- 感覚をつかめた気がします。これからがんへの意識を高めたいと思います。
- ☆今回のセミナーで乳がんに対する知識が増えてわからなかったことや疑問に思っていたことがわかってよかった。おばあちゃんが乳がんになって新しいおっぱいを太もものお肉で作ったって言っていたので見せてもらったけれど全然それとはわからなかった。今の医療の技術もすごいんだなーと思った。
  - ☆私のおばあちゃんは乳がんで発見が遅かったので全部取ってしまいましたが元気に過ごしています。セミナーを聞いていろいろながんがあるけれど医学が進んで助かる命が増えてきたと聞いて少し安心しました。
  - ☆お父さんは小さいころからたばこを吸っているので、検診を受けてほしいと思いました。
  - ☆じぶんががんにかかってしまって、死んでしまうかもしれないと思いとても怖くなり検査もなかなかする勇気が出ないかもしれません。天野さんのお話を聞いて患者さんに対する気持ちが変わりました。
  - ☆天野さんの話を聞いてとても感動しました。本当に今、大きい病気もなく生きていることが幸せなんだと感じました
  - ☆乳がんになったときの胸のしこりを実際に体験できて(検診ボディにより)良い経験になりました。がんにならないための第一次予防として生活習慣に気を付けたいと思います。
  - ☆講演を聞く前は身近にがんにかかった人がいなかったので正直意識は低かったです。この講演で若い人もなることを知り意識が変わりました。
  - ☆大人になるにつれて自分の体のことは後回しになり、疎くなると思いますが少し気にかけてがんに備えたい。
  - ☆私は中学生で子宮頸がんの予防接種を受けました。その時はまだいまいち、やる意味がわからなかった。この講演を聞いてやはり予防することが大切とわかりました。
  - ☆わかりやすく教えてもらったのでとてもためになりました。
  - ☆子宮頸がんの予防接種を受けました。受けたからそれでいいというのではなく検診も行ってみようと思いました。
  - ☆貴重な経験が出来たので感謝いっぱいです。
  - ☆がん体験者にお話が聞くことが出来て良かったなと思いました。自分になったときにとっても心強くなれる講演だと思いました。
  - ☆今まで知らなかったがんについてたくさん知ることが出来とてもいい機会になりました。これからは今まで以上に健康に気をつけて生きていこうと思います。